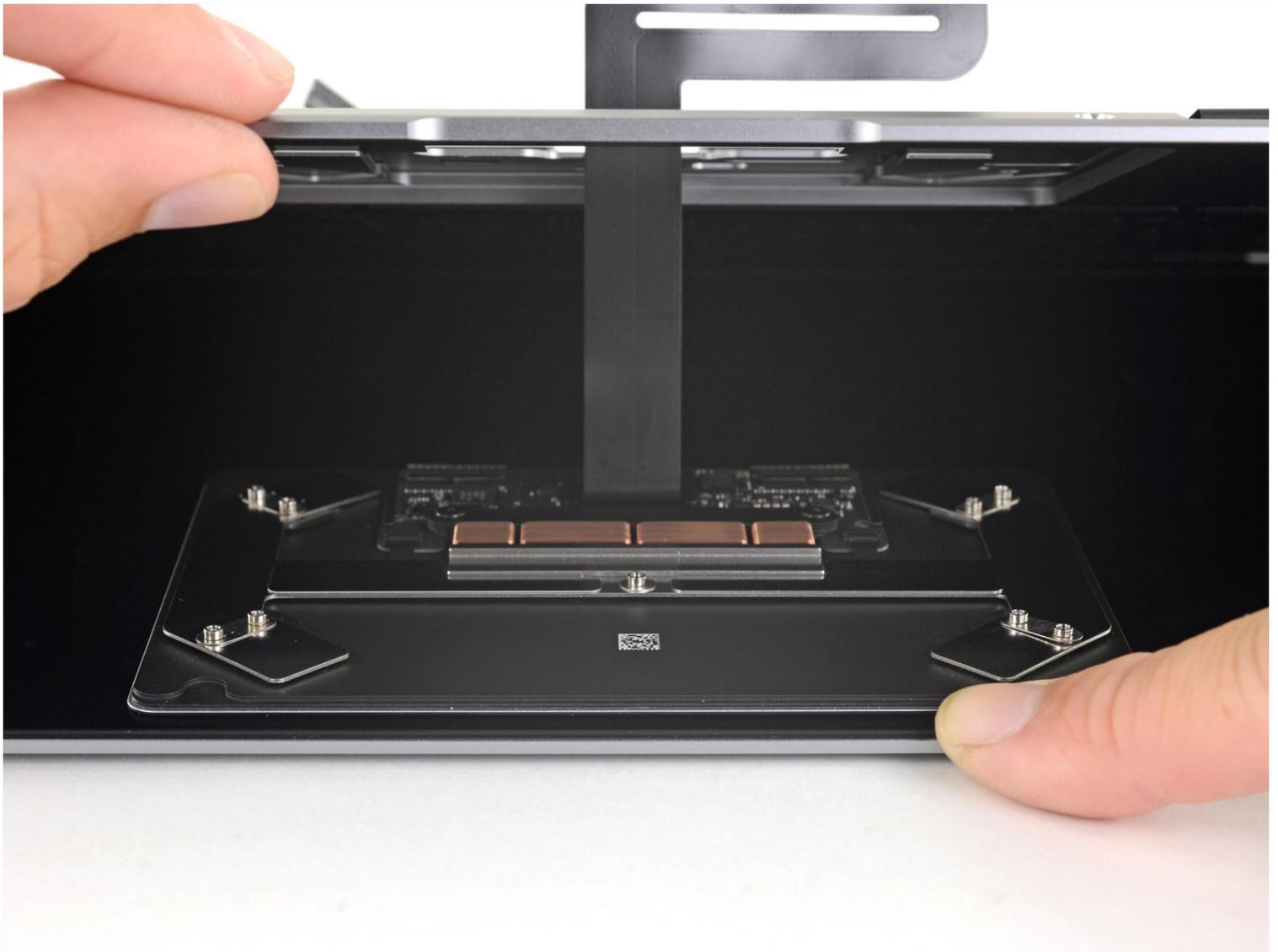




# MacBook Air 13インチ Retina Display 2019 ト ラックパッドの交換

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display...

作成者: Adam O'Camb



## はじめに

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display 2019 トラックパッドを交換します。

### ツール:

[iFixit Opening Picks \(Set of 6\)](#) (1)  
[P5 Pentalobe Screwdriver Retina MacBook Pro and Air](#) (1)  
[Tweezers](#) (1)  
[Spudger](#) (1)  
[T3 Torx Screwdriver](#) (1)  
[T4 Torx Screwdriver](#) (1)  
[T5 Torx Screwdriver](#) (1)

### 部品:

[MacBook Air 13" \(Late 2018-2019\) Trackpad](#) (1)  
[MacBook Air 13" \(Late 2018-Mid 2019\) Trackpad Cable](#) (1)  
[MacBook Air 13" \(Late 2018-Mid 2019\) Trackpad Cable Bracket](#) (1)

## 手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します



 この手順を始める前に、**Macのオートブート機能を解除する**必要があります。自動起動中、蓋を開けるとMacの電源をオンにし、分解中に

誤ってトリガーされる可能性があります。[こちらのガイド](#)を参照して自動起動を無効にします。

- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、自動起動を無効にするとうまくいかないことがあります。通常通りに作業を進めることができますが、開口できたらすぐにバッテリーを外してください。

**⚠ 作業を始める前に、MacBook Airの電源を切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返します。**

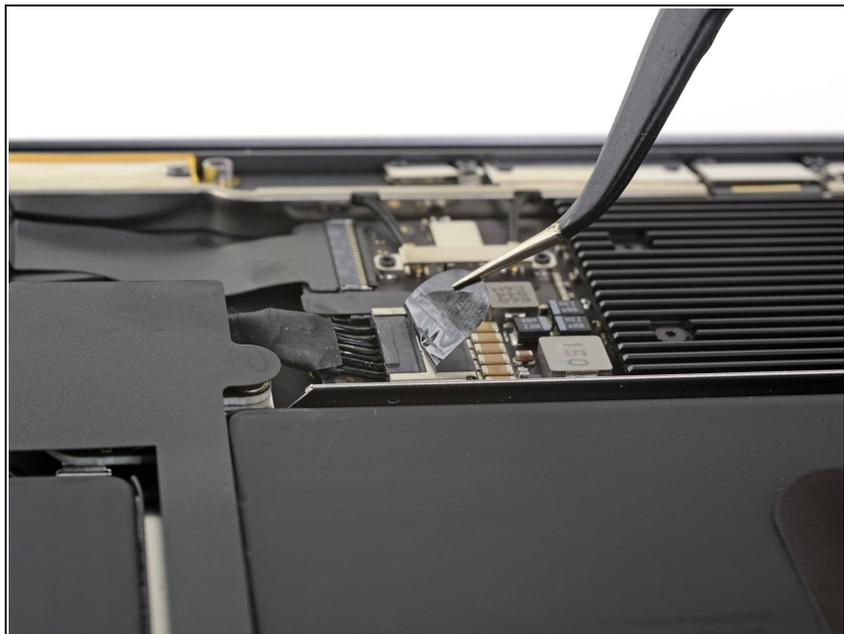
- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
  - 7.9mmネジ—2本
  - 7.1mmネジ—2本
  - 2.6mmネジ—6本

## 手順 2 — 下部ケースを取り出します。



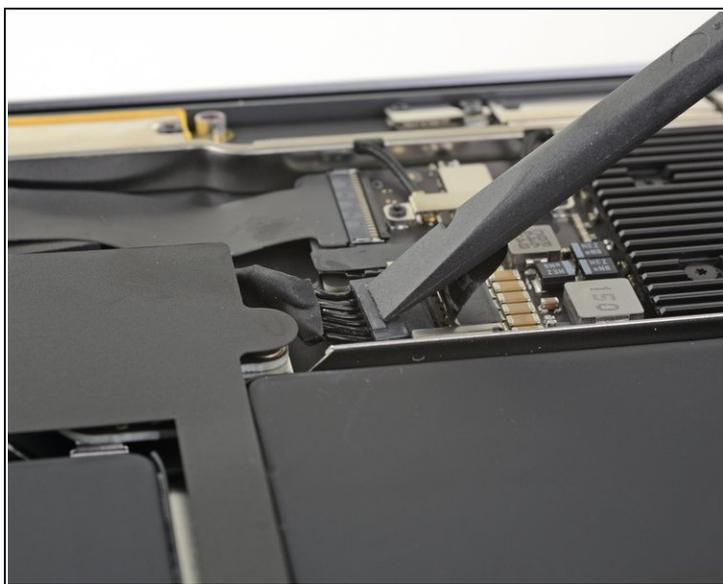
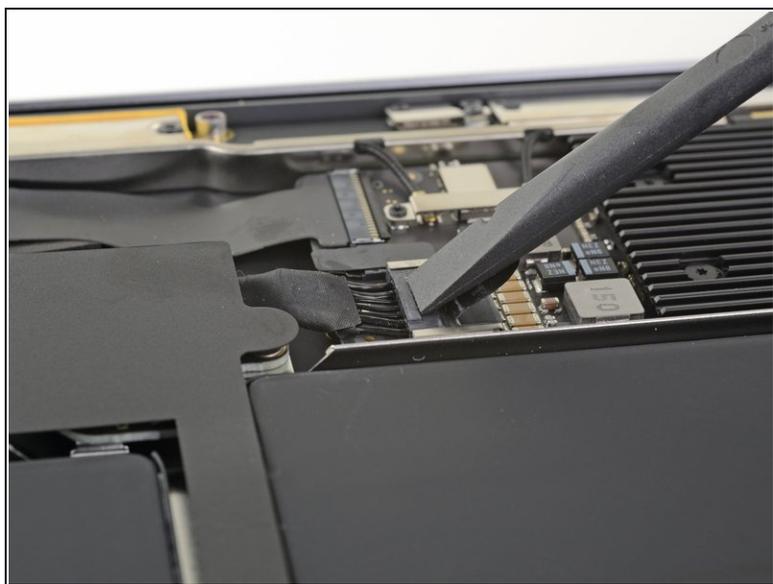
- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
- 下部ケースを取り出します。
- ✦ 再組み立て後、電源に接続するまでMacBookの電源が入らない場合があります。修理を試すには、充電器を接続し、MacBookの電源が入るまで2分ほど待ち、すべてが期待通りに動作することを確認してください。

### 手順 3 — バッテリーの接続を外します。



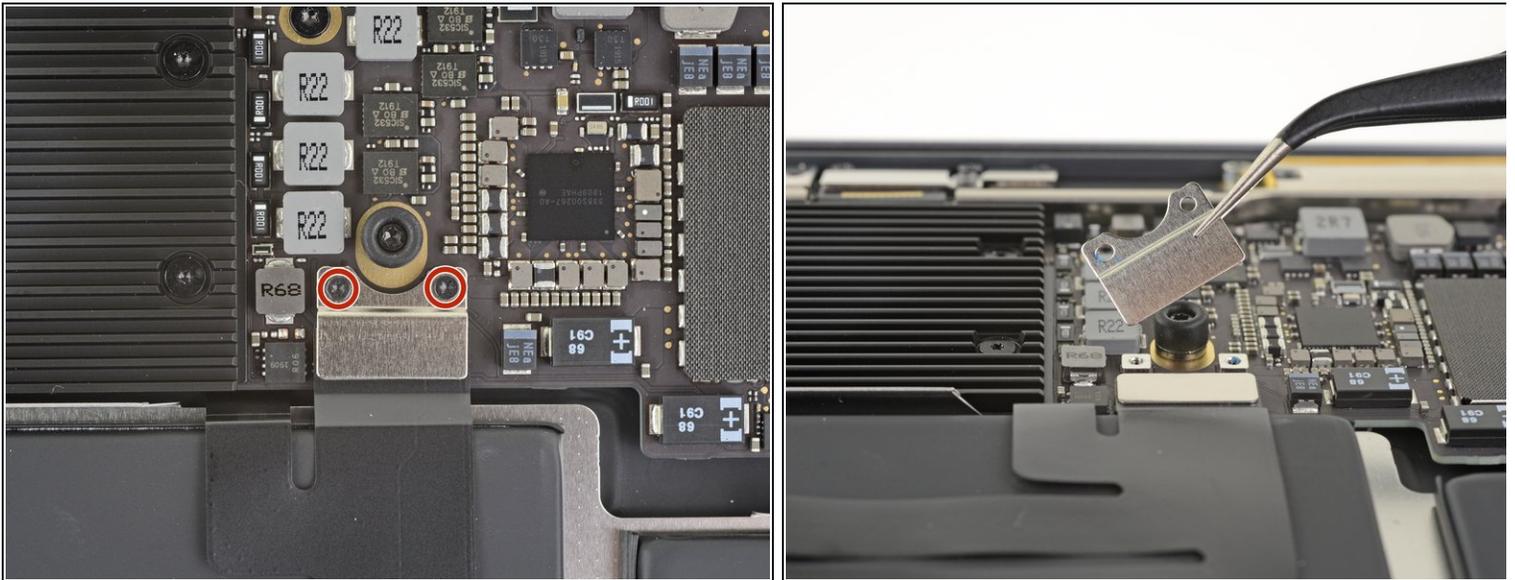
- バッテリーコネクタを覆っているテープを剥がして、下のコネクタを露出させます。

### 手順 4



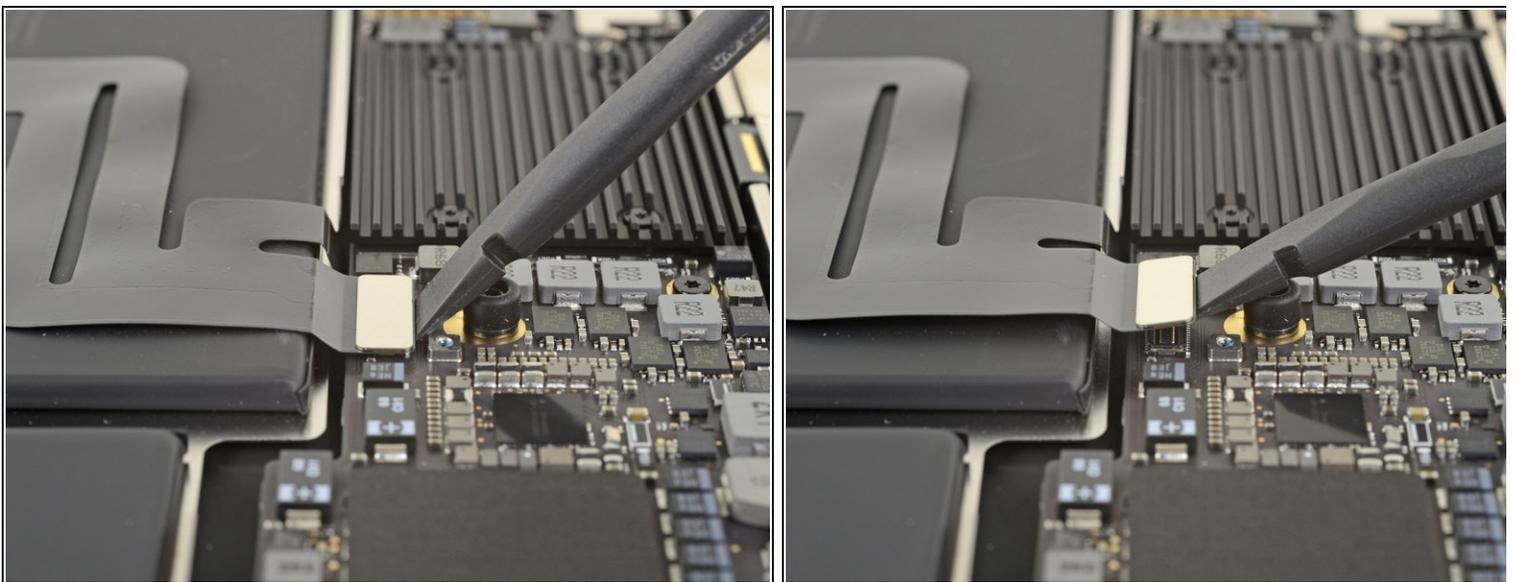
- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスライドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

## 手順 5 — ロジックボードの接続を外します



- T3トルクスドライバーを使って、トラックパッドコネクタのブラケットを固定している1.4mmネジを2本外します。
- トラックパッドコネクタのブラケットを取り出します。

## 手順 6



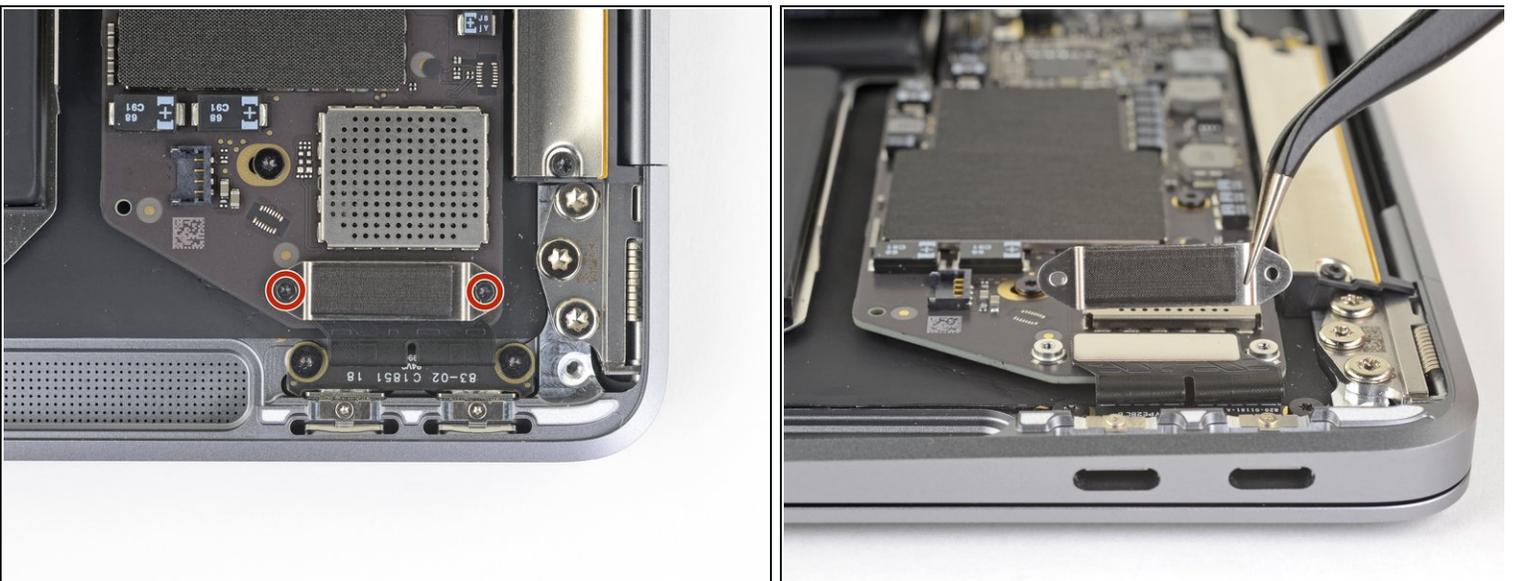
- スパッツァーの平面側先端を使って、トラックパッドのケーブルコネクタをこじ開けてソケットから取り出します。

## 手順 7



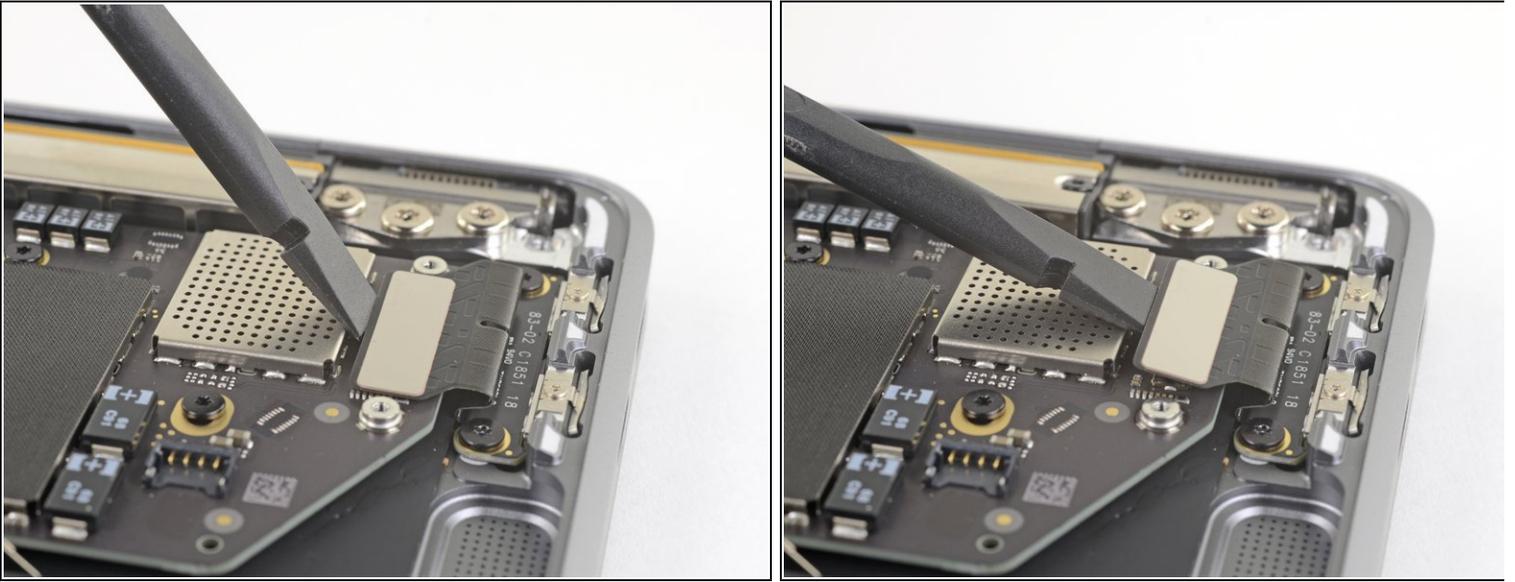
- 左側スピーカーの接続が外れている場合は、この手順をスキップしてください。
- スパッツァーの先端を左側スピーカーケーブルの下にスライドしてまっすぐ持ち上げ、スピーカーの接続を外します。
- コネクタの接続が外れたら、スパッツァーの平面側先端をケーブルの下にスライドして、ケーブルとロジックボードを固定している接着剤を剥がします。

## 手順 8



- T3トルクスドライバーを使って、USB-Cポートコネクタブラケットを固定している1.3mmネジを2本外します。
- USB-Cコネクタのブラケットを取り出します。

## 手順 9



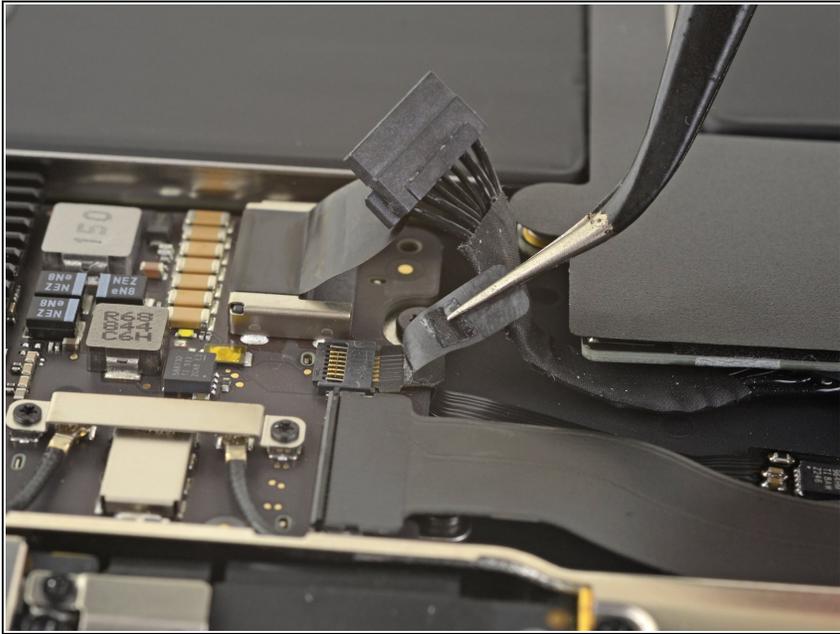
- スパッツァーの平面側先端を使って、USB-Cケーブルのコンネクタを持ち上げて、ロジックボード上のソケットから接続を外します。

## 手順 10



- スパッツァーを使って、サウンドボードケーブルのZIFコネクタ上の小さなロッキングフラップを持ち上げます。
- ZIFコネクタからサウンドボードケーブルをスライドして外します。

## 手順 11



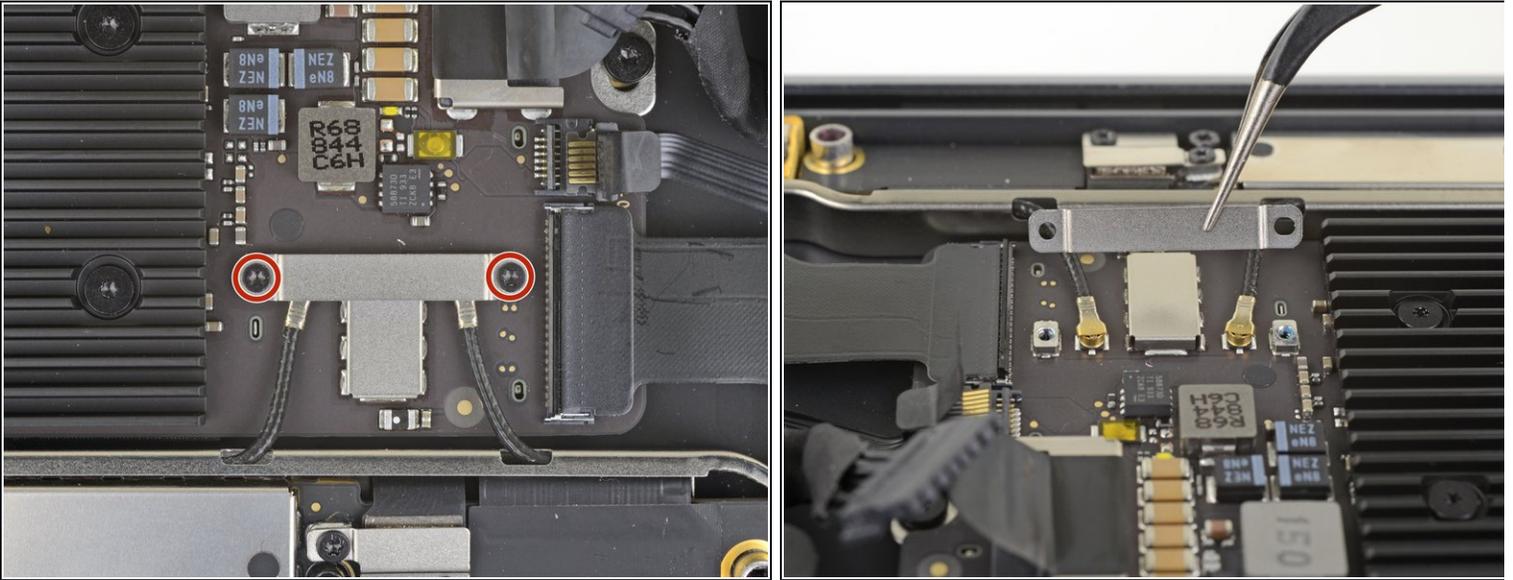
- ファンケーブルのコンネクタを覆っている黒いテープを剥がします。

## 手順 12



- スパッジャーの先端を使って、ファンケーブルのZIFコンネクタ上にあるロックフラップを持ち上げます。
- ZIFコンネクタからファンケーブルをスライドして外します。

## 手順 13



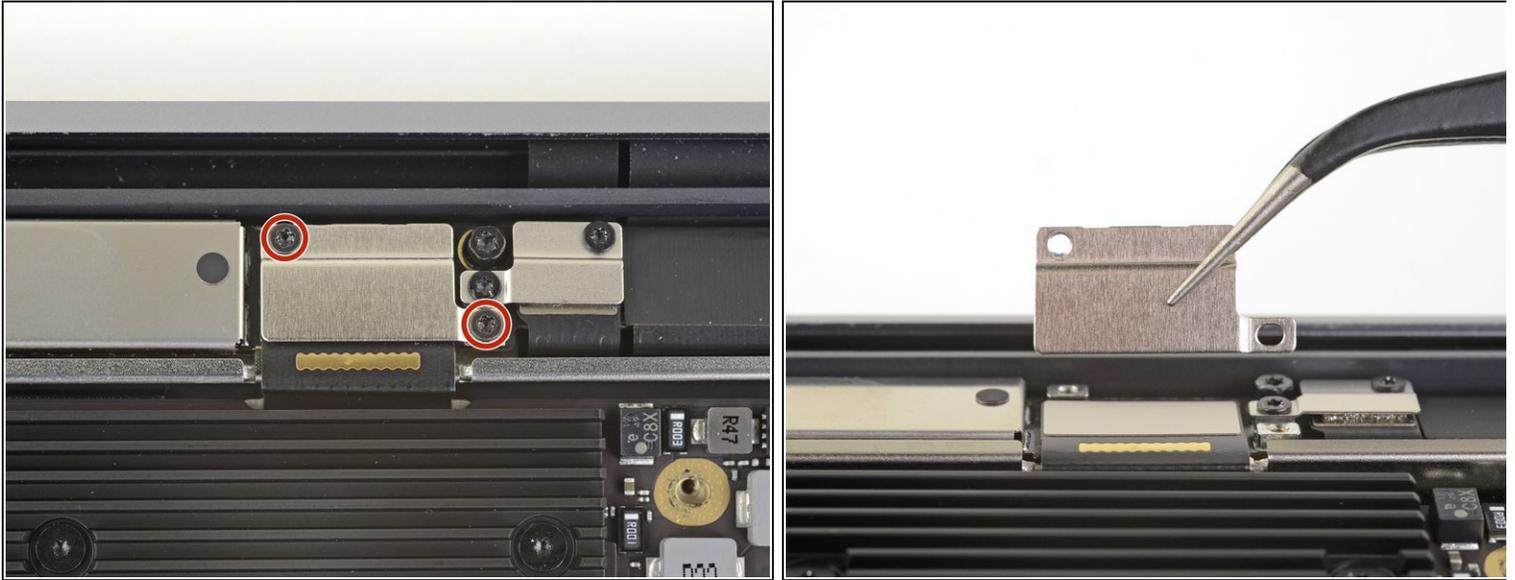
- T3トルクスドライバを使って、アンテナケーブルブラケットを固定している1.4mmネジを2本外します。
- アンテナケーブルブラケットを取り出します。

## 手順 14



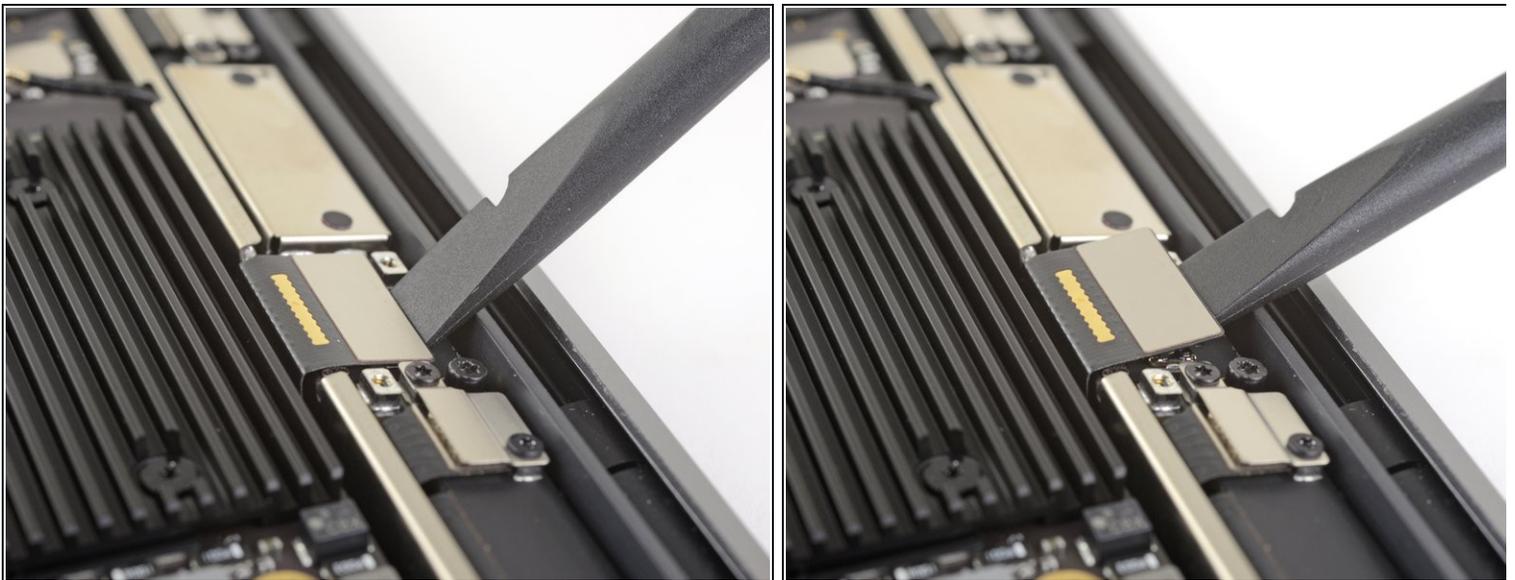
- スパッツァーの先端を、コネクタに近いアンテナケーブルの一つの下に差し込みんで外します。
- もう片側のアンテナケーブルにも同じ作業を繰り返します。

## 手順 15



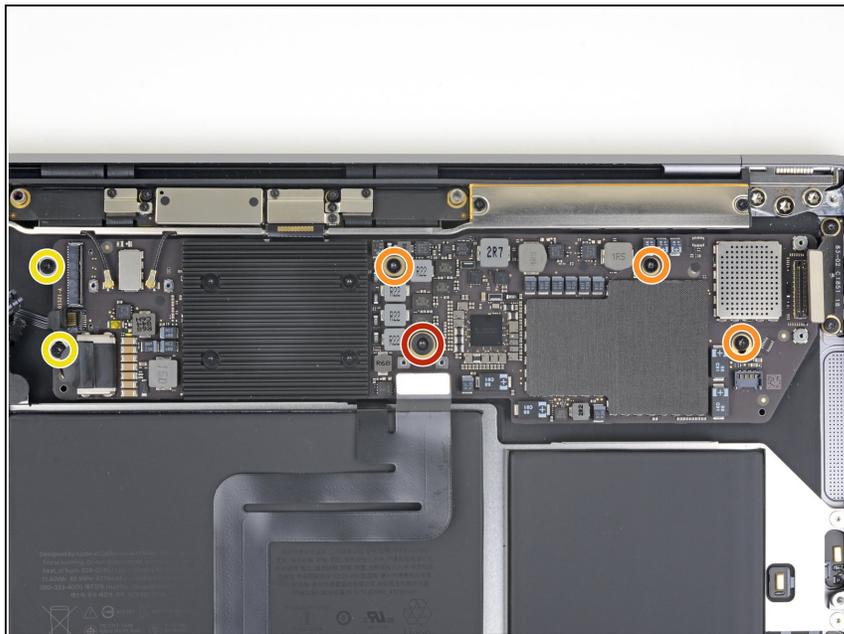
- T3トルクスドライバを使って、ディスプレイケーブルコネクタのブラケットを固定している1.5mmネジを2本外します。
- ディスプレイケーブルのコネクタブラケットを取り出します。

## 手順 16



- スパッツァーの平面側先端を使って、ディスプレイケーブルのコネクタをこじ開けます。

## 手順 17 — ロジックボードのネジを外します。



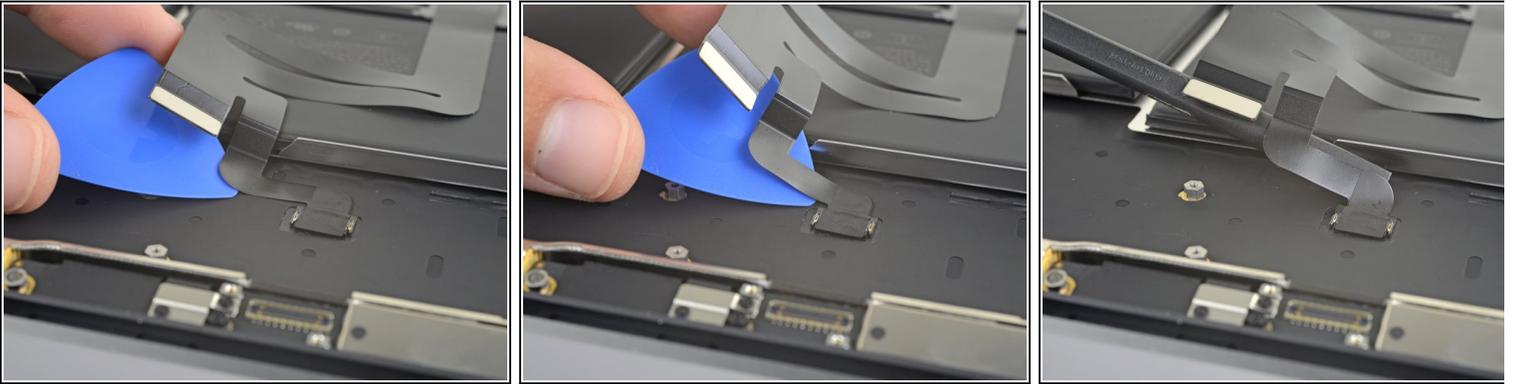
- T4トルクスドライバーで次のネジを外します。
- 5.5mmネジ—1本
- 2.6mmネジ—3本
- 1.9mmネジ—2本

## 手順 18 — ロジックボードを取り出します。



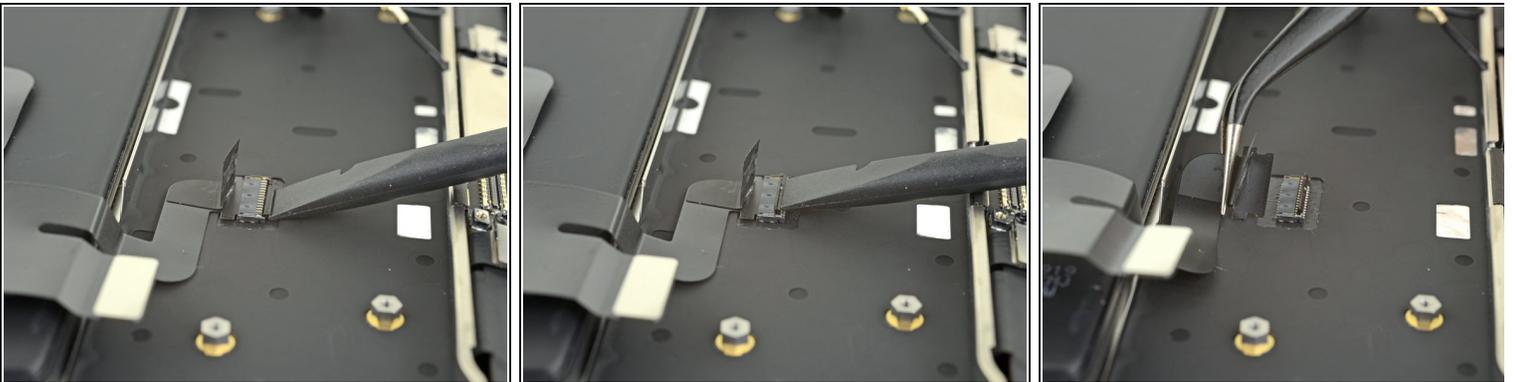
- ロジックボードを取り出します。

## 手順 19 — トラックパッドケーブルの接着剤を剥がします。



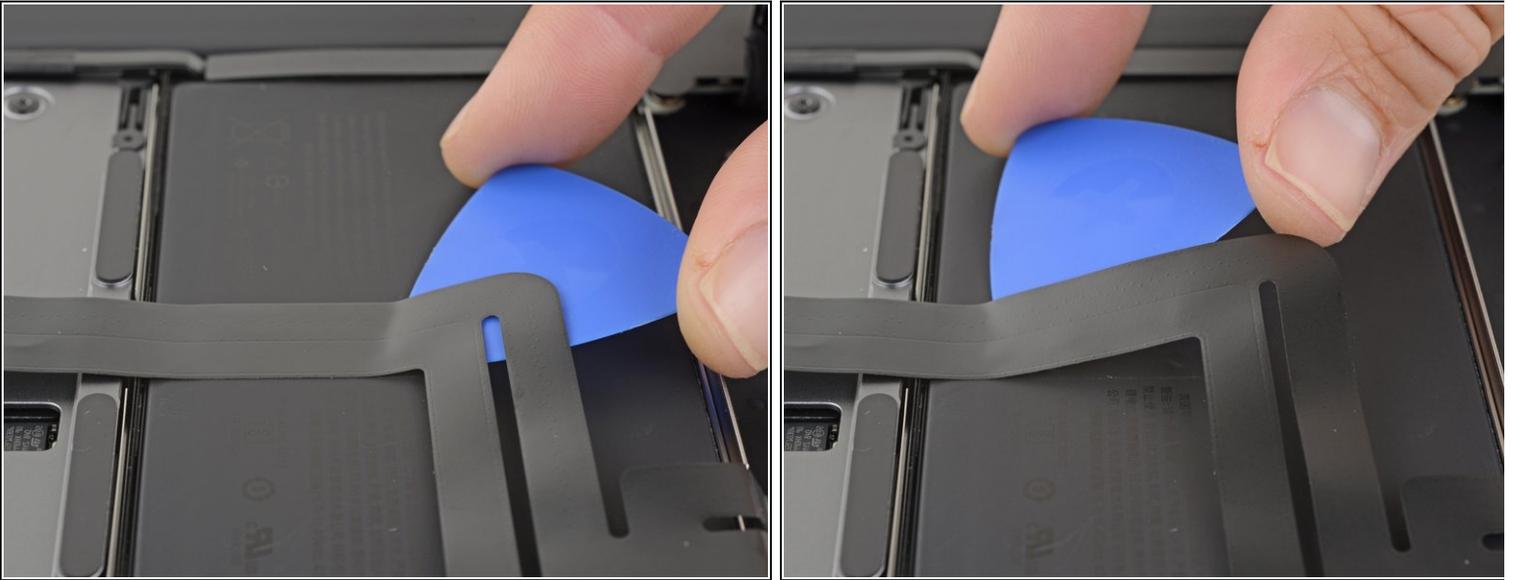
- 開口ピックをトラックパッドケーブルの下に差し込み、上部ケースに固定している接着剤を剥がします。
- ① 接着剤を剥がしにくい場合は、iOpenerもしくはヘアドライヤーで接着剤を温めて柔らかくしてから作業を行なってください。

## 手順 20 — トラックパッドケーブルの接続を外します。



- スパッツァーの平面側先端を使って、トラックパッドのZIFコネクタ上の小さな固定フラップを持ち上げます。
- トラックパッドケーブルをコネクタからまっすぐスライドして外します。

## 手順 21 — トラックパッドケーブルの接着剤を剥がします。



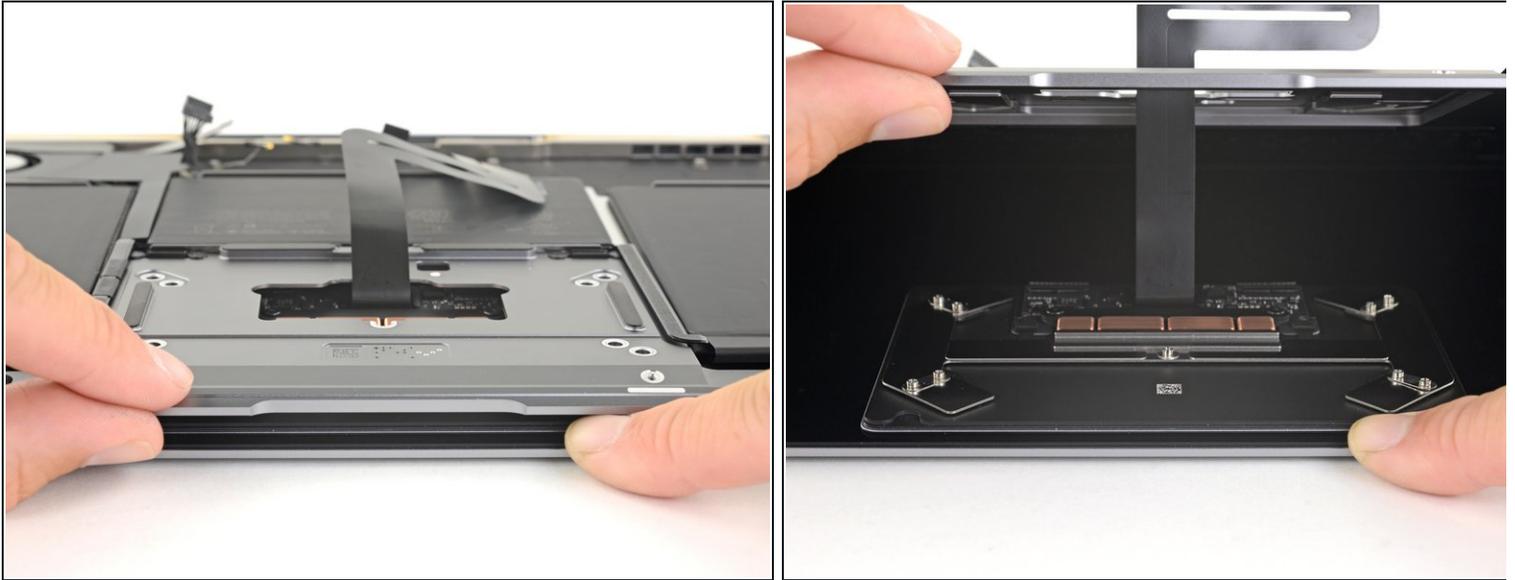
- 慎重に開口ピックをトラックパッドケーブルの下に差し込み、バッテリーに固定している接着剤を剥がします。
  - ① 作業が難しい場合は、iOpenerやヘアドライヤーを使ってわずかに温めてください。バッテリーをオーバーヒートしないようご注意ください。

## 手順 22 — トラックパッドを取り出します。



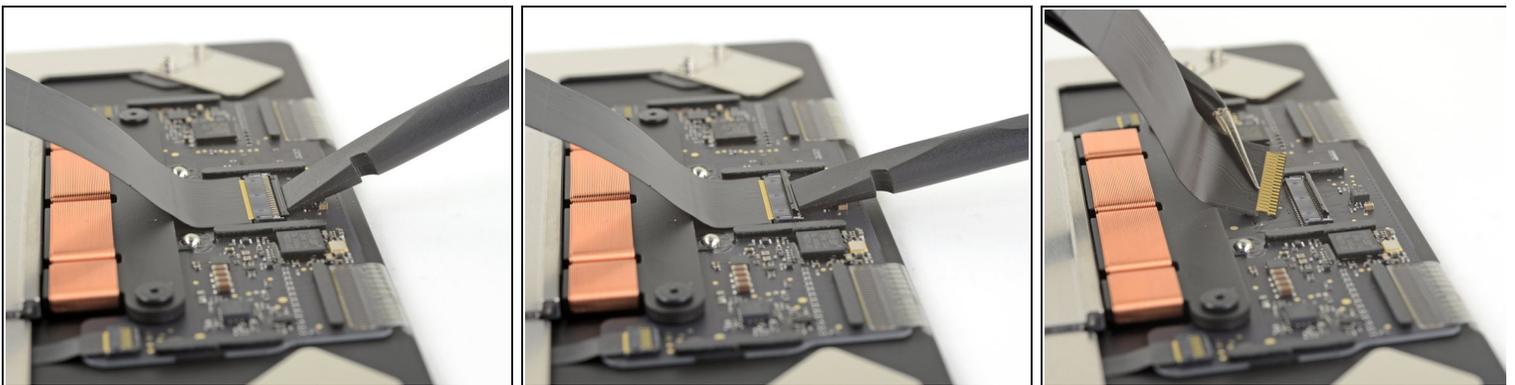
- T5トルクスドライバーを使って、トラックパッドを固定している次のネジを外します。
  - 3.2mmネジ—1本
  - 3.1mmネジ—8本

## 手順 23



- ラップトップのスクリーンが下側に向いているので、ラップトップを開く際はご注意ください。トラックパッドはディスプレイの上に搭載されています。
- トラックパッドをMacBookから取り出します。ディスプレイに傷をつけないようにご注意ください。

## 手順 24 — トラックパッドケーブルの接続を外します。



- スパッツァーの平面側先端を使って、トラックパッドのZIFコネクタ上の小さな固定フラップを持ち上げて外します。
- トラックパッドケーブルをZIFコネクタからまっすぐスライドして取り出します。

---

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。